

第4号様式(第19条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都府知事	
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名。記名押印又は署名) 国土交通省 近畿地方整備局長 上総 周 電話 06-6942-1141

京都府地球温暖化対策条例第23条の規定により提出します。			
特定建築物の名称	京都地方方法務局固部支局		
特定建築物の所在地	京都府南丹市園部町小山東町平成台1-17		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	小南 繁一		
設計者の住所	大阪府大阪市北区大淀中1-1-90 梅田劝化ビルディング		
工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	平成	21年 10月 2日
	工事完了予定年月日	平成	22年 7月 30日
構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上 3 階
			地下 1 階
敷地面積	2,037.48㎡	高 さ	12.466m
建築面積	845.57㎡	床 面 積	2,232.28㎡ (0 m)
用途別床面積	住 宅	㎡	
	ホ テ ル 等	㎡	
	病 院 等	㎡	
	物品販売業を営む店舗等	㎡	
	事 務 所 等	2,232.28㎡	
	学 校 等	㎡	
	飲 食 店 等	㎡	
	集 会 所 等	㎡	
	工 場 等	㎡	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置			
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根、床の断熱	屋根には押出法* リフレフォーム(25)を使用(外断熱)。		
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射遮へい	西面の開口面積の制限、東面のLow-e 複層ガラスを使用。		

<input checked="" type="checkbox"/> 自然エネルギーの直接利用	自然換気システムの導入。(換気スリット) 自然通風の確保。(窓、ハイサイド換気窓)
<input checked="" type="checkbox"/> 自然エネルギーの変換利用	太陽光発電システム(最大出力20kw)の導入
<input checked="" type="checkbox"/> エコマテリアルの利用	リサイクル品の使用。(再生クラッシュランの使用)
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化	壁面緑化(スナゴケ)を使用。(約65㎡) 敷地内緑化を使用。(約240㎡)
<input type="checkbox"/> 雨水利用	
<input checked="" type="checkbox"/> オゾン層保護	エアコン冷媒は代替フロン
<input type="checkbox"/> 長寿命化	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	内装材のF☆☆☆☆の使用。階高・天井高のゆとりの確保。 設備の更新性の確保。全館禁煙。執務室のゆとりのある計画。 OAフロアの導入。バリアフリーの確保。 高効率照明器具の使用。
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連絡先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
ファクシミリ番号	
設計者の住所及び氏名の公表について	
<input checked="" type="checkbox"/> 公表可 <input type="checkbox"/> 公表不可	

- 注 1 該当する口には、レ印を記入してください。
 2 床面積の欄の括弧内には、増築の場合に当該増築部分の床面積を記入してください。
 3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成15年 経済産業省・国土交通省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。
 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。